

民の生命・財産を守るため、住民の防火意識の高揚に努め、高度救急救命に努めてまいります。

また、消防支署の体制や分遣所の勤務体制並びに消防団員の定数、分団統合の検討など、消防体制の見直しを進めてまいります。

防犯と交通安全については、防犯協会および交通安全協会、交通指導員協議会などと協力し、安心と安全が確保されるよう地域ぐるみの運動を展開してまいります。

町営バスについては、本年度よりスクールバスとの一体運行を行い、便数や料金の見直しなど、より一層利用者の利便性の向上に努めてまいります。

国が進める電子自治体化については、本町でも総合行政ネットワークと住民基本台帳



町営バスとスクールバスが一体化した「循環バス」

## のびのびの南富良野

共に創るまち

次に、住民と行政が連携し、魅力のある个性的で効率的な行政運営をめざします。『のびのびの南富良野』共に創るま

ちづくり』であります。住民参画の促進については、第4次総合計画の推進にあたり、住民と協働して進めてい

くため、まちづくりプロジェクト委員会設置の予算を計上し、本年度新たな試みとして、広報活動の充実を図るため、広報モニターを設置するほか、移動町長室の開催、町長への手紙など、広聴活動の充実に努めてまいります。

また、まちづくり研修事業については、研修成果が活用され、まちづくりへの効果が発揮されるものに厳選し、実施すべく予算を計上いたしました。

### 予算の状況

行財政改革の推進については、厳しい財政事情に対応し、効果的・効率的な行政運営と住民サービスの向上を図ることを基本として、長期的な財政推計の策定や事務事業全般について検証する中で、見直し可能なものは、速やかに取り組んでいるところであります。

本年度の予算編成にあたっては、事務的経費はもとより、補助金・イベント経費の見直し削減、水道料金の利用者負担の適正化、職員住宅料の増額、管理職手当の見直し、農

業委員会委員などの定数削減、臨時事務職員の削減などを実施してまいります。

また、本年度は、組織機構の簡素化に向けて課の統合など機構改革の推進、人事評価制度の創設、財務会計システムなどの導入を検討するなど、行財政の健全化に向けて取り組んでまいります。

更に、公の施設の効果的・効率的な管理と住民サービスの向上や経費節減を図るため、民間の能力を活用する指定管理者制度の導入を検討してまいります。

国民健康保険事業特別会計

37億69万6千円

老人保健特別会計

3億3,281万6千円

介護保険特別会計

4億138万9千円

介護サービス事業特別会計

2億868万9千円

簡易水道事業特別会計

2億6,397万6千円

公共下水道事業特別会計

1億7,621万7千円

総額

2億21万6千円

総額

52億8,399万9千円

となった次第であります。

議員各位をはじめ町民皆様のご指導、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。執行方針といたします。